

たんぽぽ



あずさわ

小豆沢病院

看護師、医療系進学を
目指す方のための通信

2015年6月号

〒174-8502 東京都板橋区小豆沢1-6-8 小豆沢病院 ☎03-3968-7993(直通)

みなさんお元気ですか？アジサイが咲き始めていて、そろそろ梅雨入ですね～。夏休みまでもう少し時間がありますが、今回は夏休み看護体験のお知らせを載せています！予定を確認しておきましょう♪前回お受けできなかった方も諦めずに申し込みしてくださいね。

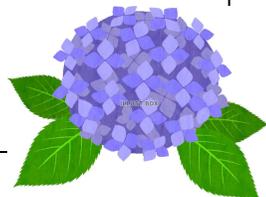
夏休み1日看護体験

小豆沢病院の看護体験は看護師の仕事をしっかり見て体験できるのが特徴です♪患者さんともコミュニケーションを取れる場面がたくさんあります♪看護師を目指す高校生の皆さんをお待ちしています☆

- ① 7/24 (金)
- ② 7/27 (月)
- ③ 7/29 (水)
- ④ 8/3 (月)
- ⑤ 8/4 (火)
- ⑥ 8/10 (月)
- ⑦ 8/12 (水)
- ⑧ 8/17 (月)
- ⑨ 8/20 (木)
- ⑩ 8/25 (火)
- ⑪ 8/28 (金)
- ⑫ 8/31 (月)

◆タイムテーブル◆

- 9:10 小豆沢歯科2F集合、
オリエンテーション
体験フロアへ移動～体験4時間～
(昼食は看護師の休憩室で看護師ととります)
- 14:00 記念撮影
感想交流
「看護師になるためには」進路説明、
感想文記入
- 16:00 終了

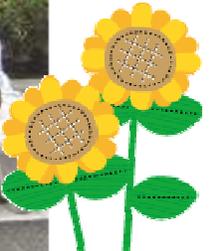


◆参加対象◆

- ・看護系進学を決めている高校生・社会人
- ・男子生徒の参加可能
- ＊参加費 500円

◆注意事項◆

- ・必ず参加出来る日で申し込みをしてください。
- ・訪問看護体験をする場合もあります。
- ・アクセサリー、化粧は禁止、爪は短く。
- ・髪の毛の長い方はまとめられるようにゴム等御準備下さい。
- ・欠席、遅刻等は必ずご連絡下さい。



○申し込みは **6月26日(金)17:00**までとします。

○申し込み後、申し込み用紙を郵送などでお届けするので必要事項を記入し返信してください。学校で募集がある所もあるので担当の先生に聞いてください。募集終了後抽選を行い、可否をお知らせします。



電話：03-3968-7993
メール：kangakusei@kenbun.or.jp

高校生ボランティア募集

小豆沢病院では患者さんの
足浴や散歩等のボランティアを募集しています！

患者さんとコミュニケーションを取りながら色々な経験を試してみませんか？
将来看護師を目指している方はぜひ来てください。きっと自信につながりますよ。
患者さんにはとっても喜んでもらえます。初めてでも大丈夫です。
動きやすい服装、筆記用具、エプロン(ない人はよいです)持参で参加してください。

6/27(土)
14時～16時

要申込み(5日前までに連絡を)

電話：03-3968-7993
メール：kangakusei@kenbun.or.jp



参加者の声

今回ボランティア活動をして看護師にとってコミュニケーションが大切であることが分かった。
足浴は初めてだったので、アカなどしっかり落とすことが出来たか不安でしたが、患者さんが「気持ち良い」と言ってくれ終わった後に「ありがとう」と言ってくれたのが嬉しかった。

全てのお申込、お問合せは小豆沢病院学生室(村上・峠)まで

直通TEL：03-3968-7993 E-mail：kangakusei@kenbun.or.jp

携帯TEL：080-1236-0698

小豆沢病院学生室は看護に興味をもたれた方々のお手伝いをする事で、将来一人でも多くの看護師が誕生する事を願っています。また、その援助を主な仕事としています。

皆さんの個人情報は

- ①企画を円滑に行なうための事前確認
- ②看護学校情報や小豆沢病院における企画紹介を掲載した高校生通信の発送
- ③通信作成にあたり看護学校進学確認をお聞かせ願う

この3点を目的に活用しています。

お申し出があった時には直ちに、名簿からの削除を行いません。



看護学校へ進学したら 奨学金制度を活用しよう

看護学校では学業が忙しく、アルバイトをする余裕がありません。多くの看護学生が奨学金を受けて学んでいます。当院では、奨学生に対して金銭面の援助のみでなく、学習にも役立つ企画(奨学生活動)など様々な援助も行っています。

受験前の方でも奨学金制度のご説明をいたしますので、お気軽に看護学生室まで♪



奨学金説明会

6/27(土)10時～
事前にお問い合わせください

お申し込み・お問い合わせは 小豆沢病院看護学生室
電話番号：03-3968-7993 メール：kangakusei@kenbun.or.jp

奨学生チーム ゆきわり草

小豆沢病院の奨学生制度はお金だけの関係ではなく、毎月奨学金を受けている学生が同じ日に集まり学校での悩みや今やっていることなどを報告したり、医療の情勢を学んだりしています。奨学生になる時期や学校はバラバラですが将来同じ病院で働く仲間として学生時代からの関わりを大切にしています。

5月はLLL(スリーエル)という東京民医連の看護奨学生の学習交流会に参加し平和について学習してきました。命を守る看護師として平和だからこそ医療が出来ている事がわかりました。戦争できる国にならないように私たちに出来る事を出し合い、学んできました。平和や戦争について普段友達と話すことはないけれど知らないことが多く知る事から始めなくてはと参加学生からの感想が多くありました。

